

「第2次ながおか男女共同参画基本計画」平成28年度実施計画に関する意見・質問 資料No.1-3

主要施策	No.	事業名	意見・質問	回答	担当課
		実施計画全般について	実施状況で問題点が見つかったり、26年度以前よりも前進していないことがはっきりしていながら、これまでの文言を繰り返しているところが多々見られます。実施状況の分析はすべての部署に行っていたかなくてはなりません。28年度計画はこの分析に基づいて、これを改善するものとなっていないではありません。実施状況分析とこれに対する28年度における対策を明示していただけるよう、すべての部署にお願いします。	後期計画策定及び推進管理にあたり、配慮してまいります。	市民活動推進課
基本目標 1 男女平等の実現に向けた社会環境を整備する					
(1) 社会制度・慣行の見直しと意識啓発	01	広報の手引きの修正と活用	SNSはどうなってしまったのか？ 活用や周知の具体的な方法は？	今年度、SNSの活用に係るガイドラインについて、男女共同参画の視点を含め、取りまとめる予定です。職員研修を通じた活用や周知など、効果的な手法について検討します。	情報発信企画課 市民活動推進課
(2) 学校などにおける男女平等教育の推進	06	小・中学校の教職員を対象とした男女共同参画を含む人権教育に関する研修	今年度の指導主事派遣先は？ 研修の具体的な内容は？	刈谷田中学校区、江陽中学校区、浦瀬小、川崎東小、中之島中央小、東谷小、越路小に派遣しています。研修内容は、「生きるや私たちの道徳を使った授業実践の方法や指導案づくりについて」「新潟県、長岡市の人権教育の取組について」「県内の差別事件について」等について指導、助言を行っています。	学校教育課
	07	幼児への男女共同参画学習	参加予定の研修会や講座の内容を具体的に。内容によってはむしろ逆効果であるような研修が間々見られるので。	・保護者対応・コミュニケーションスキル研修 心理カウンセラー講師や元保育園長から、父母の役割相談等を含め、保護者への対応や子ども・職員とのコミュニケーション方法を学ぶ。 ・子どもへの言葉かけ 元保育園長から、男女共同意識を育む言葉かけ等を学ぶ。	保育課

「第2次ながおか男女共同参画基本計画」平成28年度実施計画に関する意見・質問 資料No.1-3

主要施策	No.	事業名	意見・質問	回答	担当課
(3) 審議会などへの女性の参画推進	10	女性職員の管理職登用の推進	実施予定の研修の回数や目標とする参加人員は？ 本年度の登用目標は何パーセント？	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課に関する研修は計3回に延べ220名程度の受講者を予定しています。また、キャリア形成支援研修には20名程度の受講者を予定しています。女性幹部養成研修には1名の派遣を予定しています。このほか、各職階単位や希望制等による各種研修において、政策形成能力やマネジメント能力等の向上に資する講義内容を積極的に取り入れており、多くの女性職員の受講が予定されています。 ・平成29年4月1日付けの人事異動後における女性職員の管理職登用率は概ね6～7%を見込んでいます。 	人事課
	12	コミュニティでの女性の参画促進	成果を数字で検証していないから、28年度もまた意識啓発で終わってしまう。成果を明示することが大切。	各地区の代表者による会議等で役員を選出しており、長岡市の付属機関ではないことから、成果や目標値の設定は困難ですが、引き続き意識啓発を行っていきます。	市民活動推進課
	13	防災分野での女性の参画促進	どのような研修会を何回するかについての具体的な方策の明記が必要。	以下の機会を利用して情報を発信します。 <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災会を対象とした説明会 地域ごとに1回実施 ・市政出前講座 要望に応じて実施（年30回程度を想定） ・避難所運営関係者を対象とした研修会 地域ごとに1～3回実施 	危機管理防災本部
	14	農業分野での女性の参画促進	大きな成果があった27年度であるのに、28年度はまた意識啓発と学習機会の増加で終わるのか？ 具体的にどんな意識啓発、どんな学習機会をどれくらい増加させるのかを明示してください。	平成27年度の成果は、これまで継続的に実施してきた県内各地で活躍する地域の中心的な女性農業者との交流の促進によって生まれた情報交換や意識啓発の成果であると考えます。そのため、平成28年度においても、農業分野への女性の参画を促進するため、こうした機会の提供に努めたいと考えています。	農水産政策課

「第2次ながおか男女共同参画基本計画」平成28年度実施計画に関する意見・質問 資料No.1-3

主要施策	No.	事業名	意見・質問	回答	担当課
(5) 農林水産業・ 商工業の分野での 女性の参画推進	16	生き生き農らいふ支援事業	目標数値は？	女性ならではの視点を活かして、農業への理解を深めるための消費者交流的な事業が多いため、目標数値の設定が困難です。また目標を設定して実施回数や参加者数を増やすことが、取り組む女性たちのメリットになりにくいと考えています。	農水産政策課
	17	家族経営協定の締結促進	目標数値は？	「長岡市担い手育成アクション・プログラム」で、女性を含む家族経営協定締結農家数を平成32年度末までに新たに5件増やすという目標設定をしています。	農水産政策課
併せて、若者・女性が農業に参画しやすいよう、法人設立などの補助等ができないか。			法人設立時の経費を支援する国の補助制度のほか、若者や女性の新規就農に向けた各種支援制度（市独自のものも含む）があります。		
(6) 女性の参画分野 への推進	18	平日日中の災害発生時のシミュレーション事業	聞き取り調査の結果に対する対策が示されていない。この声を放置しておいては、共同参画は実現しない。	27年度に聞き取りを行った「中越市民防災安全士会」から協力いただき、女性の視点に立った災害への備えについて学ぶ「女性のための防災講座」を実施することとしました。	危機管理防災本部 市民活動推進課
(7) 男女の健康支援 を通じた	19	ながおかヘルシープラン21推進事業	連絡会議と協議会を開催するだけなのか？	<p>関連部門計画である「第2次ながおかヘルシープラン21」は29年度に行う中間評価に向け、28年度に市民の健康状態や生活状況のアンケート調査を実施します。</p> <p>例年の事業として</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ながおかヘルシープラン21推進協議会 2 健康なまちづくり普及啓発（会議2種類） 3 地域における活動の推進（5事業） 4 健康づくり支援のための関係機関の連携（調査と会議） <p>を予定しています。</p>	健康課